

第1号様式（第4条関係）

（表）

事前協議申出書

令和3年5月15日

尾張旭市長 殿

建築主等又は建築主等に委任を受けた者。
敷地所有者が複数いる場合は別紙に記入する。

申出者 住所 尾張旭市東大道町原田2600番地
氏名 旭 太郎
電話 0561-53-2111

後退用地等について、次のとおり協議を申し出ます。

所在地	尾張旭市東大道町原田 2600 番 1
所有者	住所 尾張旭市東大道町原田 2600 番地 1
	氏名 旭 太郎
協議の対象となる行為	<p>① 建築確認申請</p> <p>2 後退用地等の利用</p> <p>変更の内容</p>
工事等着手予定日	令和3年7月1日
工事等完了予定日	令和3年9月30日

第4条第1項に該当する場合は「1」。
それ以外は「2」。

工事等が伴わない場合は記入不要。

注 「協議の対象となる行為」の欄は、該当する番号に○を付けてください。

記載例（二方以上の道路に接道する場合）

（裏）

道路の状況	道路の種別		1 市道（ 「その他（図面に記載）」 とし、配置図等に記入。 2 その他（ 図面に記載 ）
	道路幅員		図面に記載 メートル 境界確定 1 有 2 無 「図面に記載」とし、配置図等に記入。
	隅切り用地の有無		1 有 2 無 角地の場合は「1」。角地でない場合は「2」。
協議事項	後退用地等	後退用地	1 寄附する 2 無償貸地する 3 その他（ ）
		隅切り用地	1 寄附する 2 無償貸地する 3 その他（ ）
		土地境界測量 市街化区域内で後退用地を寄附する場合のみ記載	1 市に依頼する 2 市に依頼しない
	※ 境界		●自主管理する場合 「その他（自主管理）」と記入。 ●建築基準法の道路でないため、後退用地を設置しない場合 「その他（設置しない）」と記入。 ●取扱いが複数ある場合 「その他（図面に記載）」とし、配置図等に表示した後退用地に取扱いを記入。
整備内容	※ 路面		
	※ 移設物		
備考	※ 特記事項		●角地の場合 「1」～「3」のいずれかを選択する。ただし、隅切り用地が複数ある場合は、「その他（図面に記載）」とし、配置図等に表示した隅切り用地に取扱いを記入。また、隅切り用地を設置しない場合は「その他（設置しない）」と記入。 ●角地でない場合 「その他（対象なし）」と記入。

注1 ※印欄には、記入しないでください。

2 「道路の状況」及び「後退用地等」の欄は、該当する番号に○を付けてください。